

日米共同長射程砲訓練監視活動・矢臼別

(2021年6月28日～7月1日)

日米共同訓練監視活動の皆さま、コロナ禍、天候不順で肌寒い中お疲れさまでした！帯広から泊まり込みで参加されたご夫婦、片道70キロの釧路から通われた支援者、労働組合、命と健康を守る場で力を尽くされている医療従事者、室蘭から来られた研究者、地元の酪農家、矢臼別住人、昼食作り担当新婦人、暖房当番さん一延べ100人に近い人々が、「戦争をする日本へ」と突き進もうとするこの国の危うさに向き合って行動しました。

「監視活動の皆さん！お疲れ様です！36発のロケット弾（4日間で84発）、何千万円の日本の国家予算を消費したんですよ。暮らしにこそ使わせるようにしたいですね！」（I・K様よりの応援メール）

〔2021・7・1 「育てる会」事務局日誌〕